

## 質 問 回 答

2016 年 9 月 20 日

「(案件名)スリランカ国防災セクター情報収集・確認調査」

(公示日:2016 年 9 月 7 日/公示番号:160613)について、いただいた質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P5 第 4、3、(2)評価対象者業務従事者の経験、能力等	評価対象者である「防災行政組織・制度/復旧・復興計画」担当の類似業務の経験は「防災行政組織・制度に係る各種業務」とあります。類似業務の経験としては「復旧・復興計画」は評価の対象とはならないということで間違いありませんでしょうか。	「防災行政組織・制度/復旧・復興計画」担当の類似業務経験としては「防災行政組織・制度に係る各種業務」を評価します。「復旧・復興計画」は評価対象外となります。
2	P14, 6. (9)現地の関係機関への十分な説明・情報共有と現地セミナーの実施	「セミナーにかかる日本側の負担は資料作成費程度を想定」とあるが、その他の費目(セミナー会場費、軽食代等)については積算に含める必要はないという理解でよいか。またセミナーに係る資料作成費については積算に含めればよいか。	セミナーに係る費用として、資料作成費については見積りに含めてください。その他の費用(セミナー会場費、軽食代等)については、見積りへの計上は不要です。
3	p.15 (3)2016 年 5 月豪雨への対応状況の情報分析・整理	<u>ケラニ川の洪水・内水氾濫の状況にかかる調査について</u> 洪水・内水氾濫による被害調査における各種被害の算定方法は、国交省治水経済調査マニュアルに準ずると指示書に記載されていますが、各種被害額を分析するためにはケラニ川流域特有の係数や補正率などが必要になると理解しています。こうした各種係数は既に既往調査において設定済みでしょうか。それとも、本調査において	各種係数等が必要になる場合には、本調査において分析・提案していただくこととなります。

		分析して提案するということでしょうか。	
--	--	---------------------	--

お上